

市民の健康 体力づくりの場に

現在は畠地や草地として利用されている浜中高台に、スポーツ施設をすべて集約した運動公園が昭和55年頃には誕生することになりました。

総面積 18.8ヘクタールの拡大な地に、硬軟式球場、陸上競技場、テニス、バレーボールなどの他、自然を十分に親しんでもらうために芝生などの緑地、観賞用の池なども整備されます。

この公園づくりは、昨年から土地の買収に入っていますが、50年から本格的に土地の造成工事に入ります。

完成されると、浜中海水浴場と合まって、本格的なスポーツ振興地域として活用が期待されるものです。

浜中高台は、沖見町6丁目から続いているので、交通網も容易に続けることができるなどの利点があり、この広大な面積に、施設が整うと、道内でも数少ないスポーツ地域として誕生します。

(千望台から見た浜中高台)

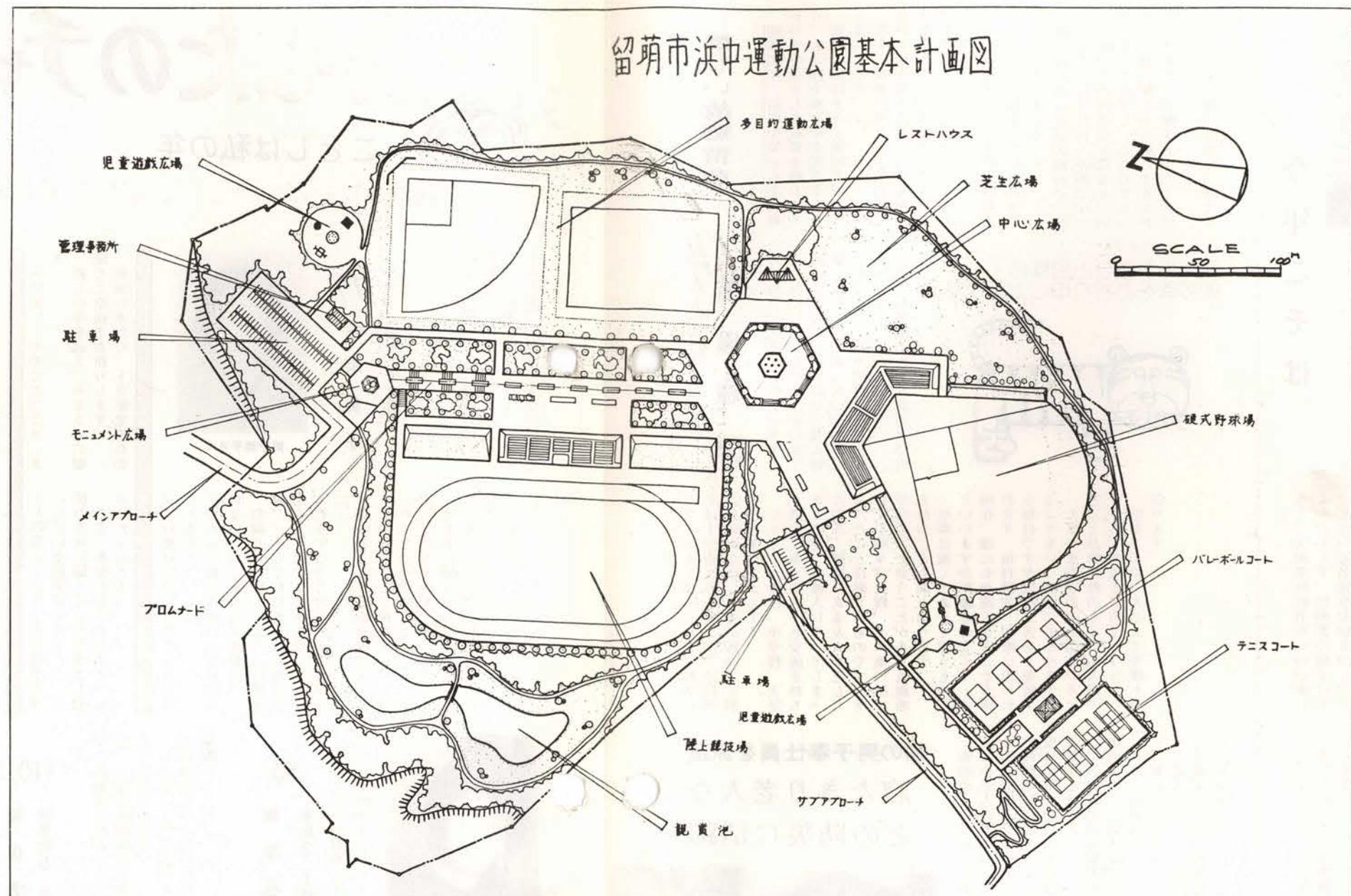


55年完成目標

浜中高台に夢の運動公園

施設の紹介

留萌市浜中運動公園基本計画図



この運動公園内には、敷地面積三千七百五十平方メートルなど二百五十台の車を駐車することができます。この他、入口にはメインアプロード、フロムナード、噴水なども配置されます。

敷地面積一万六千平方メートルの球場はバックスクリーンまで百二十メートルという大きな球場、観覧席はバッケネット、一・三星側まで伸び、観客約五百人が観覧できるものです。

敷地面積三千三百七十平方メートルにコート四面がとられます。

敷地面積三千四百平方メートルにコート四面がとられます。

一万六千平方メートルの球場はバックスクリーンまで百二十メートルとい

う。浜中運動公園に配置される、施設のいろいろを紹介してみましょ

■施設の紹介